続的に進めてまいりました基盤整備や水利施設整備の支援をさらに進めてまいります。また、担い手の育成や農業の六次産業化、グリーンツーリズムの推進を図ります。さらに、ＴＰＰ協定や減反政策について、今後とも関係機関・団体と連携を図り、国の動向を注視しながら、適切な対応をとってまいります。

新年度は、自主自立を目指した新たなまちづくりの指針となる「新篠津村まちづくり総合計画」の折り返しとなる後期基本計画がスタートする年となります。

これまで、前期基本計画の中においては、地域担当職員制度の導入により広聴活動の強化を図りました。また、観光振興では、キャンプ場の開設や道の駅の設置、産直市場の開設を行い、村の知名度アップと入込人口の増加を図りました。さらに、インフラ関連整備では、小・中学校、消防署、給食センター、自治センターなどの改修工事のほか、しのつ公園整備や全村光ファイバー網整備など、計画を大幅に前倒し、事業を推進してまいりました。この結果、前期五年間で当初計画の一五八・九％の進捗率となりました。

引き続き、これまでの実施事業の実績と各施策の指標評価を踏まえ、総合計画に掲げた「耕せ人々の力　みんなでつくる新しのつ」の実現を目指し、行政と村民が一体となって、着実に事業を推進してまいります。

また、計画の中で予想していた将来人口より、かなり人口の減少化が進んでおります。そのため、現在、庁内で検討委員会を設置し、その対応について協議を行っているところであります。今後は、さらに定住促進対策の実施計画の検討を進め、限られた財源の中で、有効な対策を講じていかなければならないと考えているところであります。

村民と行政の協働によるまち

●村民参加による住民自治の推進を図るため、引き続き自治区・自治会活動を支援するとともに、コミュニティ活動の拠点施設のひとつでもあります克雪管理センターの改築に向けた実施設計を行います。

●「青空まつり」に欠くことができない山車の倉庫が老朽著しく、除雪機械の車庫を併設し新築いたします。

快適で安全なまち

●経年劣化による不具合が生じております防災行政無線のデジタル化を図るとともに、防災用備品の整備に努めてまいります。

●村民の方々の生活と生産活動を支える道路の維持補修を計画的に実施するとともに、村道の新規三路線の舗装工事と橋梁長寿命化計画に基づく一橋の修繕、四橋の実施設計を行います。

●公営住宅の適切な管理と維持補修に努め、快適な住環境と地域施設整備の充実を図ってまいります。

●村民の方々の交通確保でありますが、村営バス路線である江別・当別・月形方面につきましては、引き続き路線を維持し、安全な運行に努めるとともに、北新線の路線維持を支援してまいります。

●冬期間における生活路線確保に伴う除排雪につきましては、引き続き万全な体制で対応してまいります。

健康で思いやりのあるまち

●少子化対策・子育て支援事業として、引き続き村単独の児童養育助成事業と対象年齢を引き上げて乳幼児等健やか助成を実施してまいります。

●予防接種費用の助成や子育て支援センターの開設、託児事業を引き続き支援し、子どもの健やかな成長を願い、豊かな心と体を育む取り組みを行ってまいります。

●保健福祉についてでありますが、誰もが、心身ともに健康な生活が送れるよう正しい生活習慣を指導するとともに、各種健康診査・健康相談による病気の早期発見・治療を促し、更には、食生活改善など医療・福祉と連携して予防活動に努めてまいります。

●生活環境整備でありますが、ゴミ・し尿処理につきましては、江別市への委託によって効率的に行っておりますが、ゴミの減量化・リサイクル化への取り組みなど、引き続き住民の皆様のご協力を願うものであります。